

「姫路駅前の顔づくり」を考えるシャレットワークショップ Vol.2

—世界遺産のあるまち・姫路のまちづくり—

2009.1.10～12

実施要領

主 旨

兵庫県姫路市の姫路駅周辺地区の今後のあり方については、現在市内で様々な動きがありますが、11月21日～24日には全国の学生と市民による「シャレットワークショップ」が開催され、複数の意欲的な将来ビジョンが提案されました、この成果は多くのメディアで採り上げられ、一般市民によるアンケート結果でも高い評価を受けたことが実証されています。

これら一連のイベントで、一般市民のよる姫路駅前計画に関する意識は間違いなく高くなったと言われていますが、これからこれらの複数提案をどのように現実の計画として実現していくかということは大きな課題となっています。なぜなら、第1弾ロケットには火がついて離陸はしたものの、第2弾ロケットにうまく火がつかないと、線香花火のような結果になってしまう恐れがあるからです。

そこで、このたび、第2回目の「姫路駅前の顔づくり」を考えるシャレットワークショップ Vol.2を企画し、比較的小規模の人数で、中身の濃い議論と提案を行うこととします。

概 要

期 間：2009年1月10日（土）～12日（月）（12日も宿泊可）

会 場：■作業場所：1. イーグレひめじ 姫路市本町68-290
2. 兵庫県立大学 姫路新在家キャンパス（環境人間学部）E棟4階 製図室
姫路市新在家本町1丁目-1-12

■学生宿泊場所：姫路市南八代町9-12（作業場所より徒歩5分）

講 師：小林正美、高橋潤（以上明治大学）

コーディネーター：松本滋（兵庫県立大学）、大西忠良（大西建築事務所）ほか

主 催：NPO法人まちづくりデザインサポート

共 催：日本建築学会都市計画教育小委員会
NPO法人スローソサエティ協会

参加人数：10名

会費など：参加費3000円。宿泊費不要。交通費は長距離移動分を支給（詳しくは諸注意を参照）。

問合せ先：（事前）E-mail：mkob55@yahoo.co.jp（小林正美：明治大学）

（期間中）090-5547-5439（高橋潤：NPO法人まちづくりデザインサポート、明治大学）

集合時間・場所

集合日時：1月10日 14:00（受付14:00～14:20）

集合場所：イーグレひめじ

（地図）<http://www1.winknet.ne.jp/~egret-himeji/12-map/map.htm>

諸注意

【集合・解散について】

- ・集合は「イーグレひめじ」となります。荷物を持って集合してください。受付の後、すぐに初日の活動を始めます。貴重品は身に付けておいてください。
- ・基本的には13日午前の解散を想定しております。ただし、12日夜（公開発表会后）以降に予定のある方はこの限りではありません。12日夜に帰る方は初日の受付時に申告してください。

【交通費について】

- ・新幹線、航空券など長距離移動分の交通費を支給します（3時間を目安に在来線で移動が可能な方は、在来線をご利用ください）。期間中に精算しますので、往復分のチケット（なるべく割安なチケットにしてください）を購入し、下記宛名の領収書を受け取っておいてください。**領収書が無い場合は精算できません**のでご注意ください。

（領収書宛名）「NPO 法人まちづくりデザインサポート」

【持ち物について】

- ・制作作業場所である兵庫県立大学姫路新在家キャンパスでは、プリントアウト、スキャニング用パソコンなどの使用が可能ですが、各自の作業用パソコンは準備しておりません。必要に応じノートパソコンを持参してください（メインのアプリケーションはAdobe イラストレーターを想定しております）。またデータの交換が頻繁に行われますので、メモリーフラッシュをお持ちの方は持参してください。
- ・上記ノートパソコンやメモリーフラッシュ等は、**原則ウイルスチェック済み**のものとしします。チェックができていない場合は申告してください。
- ・マーカー、サインペン等グループ作業用文具は準備しておりますが、その他の筆記用具及びカッターナイフは必要に応じ各自持参してください。
- ・宿泊施設（3階建て民家）は、10日から13日朝まで使用可能です。寝具は準備しておりますが、洗面用具、タオル、パジャマなどは各自持参してください。宿泊施設にも浴室はありますが、近隣の銭湯の利用が中心となると思いますので、これを想定した準備をお願いします。また、朝の冷え込みも予想されます。長袖のトレーナーを追加するなどの備えをお願いします。
- ・貴重品等の管理は各自で行うこととします。

【生活環境について】

- ・食事は外食、コンビニでの購入が中心となります。
- ・運営サイドでも参加者の体調管理には気を配りますが、調子が悪いと感じたら、早めに講師陣に申し出てください。短期集中作業となりますので、睡眠時間が短くなる可能性があります。
- ・**保険証を持参**してください。なお、期間中は参加者全員が団体イベント保険に加入しております。
- ・宿泊施設内は禁煙とします。喫煙は屋外にてお願いします（携帯灰皿を持参下さい）。作業場所に関しては別途指示いたします。
- ・宿泊施設内の管理は学生代表者を指定し、代表者に管理の詳細を伝えますので、その指示に従ってください。

「姫路駅前の顔づくり」を考えるシャレットワークショップ スケジュール (2009. 1. 10~13)

10
SAT

作業

(午前中作業会場設営：運営側)
 13:30~13:45 運営関係者集合
 14:00~14:20 学生集合・受付：イーグレひめじ
 14:20~14:30 進行説明

 14:30~17:45 ディスカッション1 (全体)
 ↓
 ↓
 ↓
 18:00~19:30 公開講演会 (小林先生)
 「姫路スタイルのアーバンデザイン」
 19:45~21:30 親睦会
 21:30頃~ 宿泊施設へ移動

備考

⇒荷物預。親睦会までに荷物移動

▶ ⇒【ディスカッション内容】
 ・前回提案案主旨の再確認+α
 ・前回案への市民アンケート確認
 ・アジェンダのイメージ共有
 ※KJ法 (模造紙・付箋)
 ※必要によりグループ分け

[アジェンダ：検討課題、行動計画、指針]

11
SUN

(食事各自)
 9:00 作業会場集合：イーグレひめじ
 2日目進行説明

 9:30~12:00 ディスカッション2 (グループ)
 ↓
 ↓
 12:00~14:00 休憩 (自由行動)

 14:00~16:00 ディスカッション3 (市民討論)
 ↓
 ↓
 ↓
 16:00~ 休憩+県立大製図室に移動
 18:00~ 成果物作成

(作業会場設営/調整：運営側)
 9:00にプロジェクター&スクリーン

▶ ⇒【ディスカッション内容】
 ・テーマ分け (全体、駅前)
 ※全体は交通+歩行空間
 ・アジェンダたたき台作成

 ▶ ⇒ディスカッションの内容を、同時進行でスクリーンに表示の予定
 ⇒【ディスカッション内容】
 ・アジェンダたたき台 について
 ・適宜前回提案内容について

▶ ⇒アジェンダ (案) まとめ
 ・ビジュアル化 (ダイアグラム、スケッチ、写真コラージュなど)
 ・パネル作成 ・パワポ作成

12
MON

(食事各自)
 13:00 作業終了
 13:00~14:00 清掃・公開発表会会場へ移動
 →分担により作業会場の清掃
 模型・パネルの運搬
 14:00~15:00 会場設営・オペレーションチェック

 15:00~17:00 公開発表会
 ・学生提案の発表
 ・質疑応答 意見交換
 ・総評 (地域・行政の方)

 18:00頃~懇親会

▶ ⇒アジェンダ (案) の採択 及び
 市民によりアジェンダを引き続き
 検討してもらうことの確認

13

10:00~11:00 宿泊施設清掃・撤収・引渡
 11:00頃 解散

参考資料など

■ 前回資料を再確認の事。

■ 今回のシャレットWSを含めた、NPO 法人スローサエティ協会を中心とした駅周辺整備に関する市民側のスケジュールは以下になっております。

1/10～12「姫路の顔づくり」を考える シャレットワークショップ Vol.2

アジェンダ（指針）を作成

1/16 第2回姫路駅北駅前広場整備推進会議に委員として参加

Vol.2のアジェンダをプレゼン

1/20 姫路市商店街連合会主催の姫路駅周辺整備事業勉強会に参加

Vol.2のアジェンダをプレゼン

1/23 姫路市主催、高架後の姫路都心部まちづくりフォーラム

パネラーとして参加

※コーディネータは、県立大環境人間学部長の福島先生（研究室でも駅前整備に取り組まれている）。

2月～3月 姫路市が基本計画をとりまとめ → 策定へ

⇒今回のシャレットワークショップ Vol.2では、

- ・「11月のシャレットワークショップ Vol.1の成果物」
- ・「Vol.1の成果物への市民の反応（アンケート）」
- ・「(NPO 法人スローサエティ協会により別途行われている)ヒアリング集会のまとめ」

などを踏まえて、姫路駅周辺整備に関する検討すべき重要課題をアジェンダとしてまとめることを目標としています。

⇒今回まとめられるアジェンダは、上記の姫路市による基本計画に至るスケジュールからも分かるように、市民側の意向を伝えるものとして非常に重要な位置を占めています。このことを十分に認識し、このやりがいのある作業を協力して成し遂げたいと思います。頑張りましょう。

以上